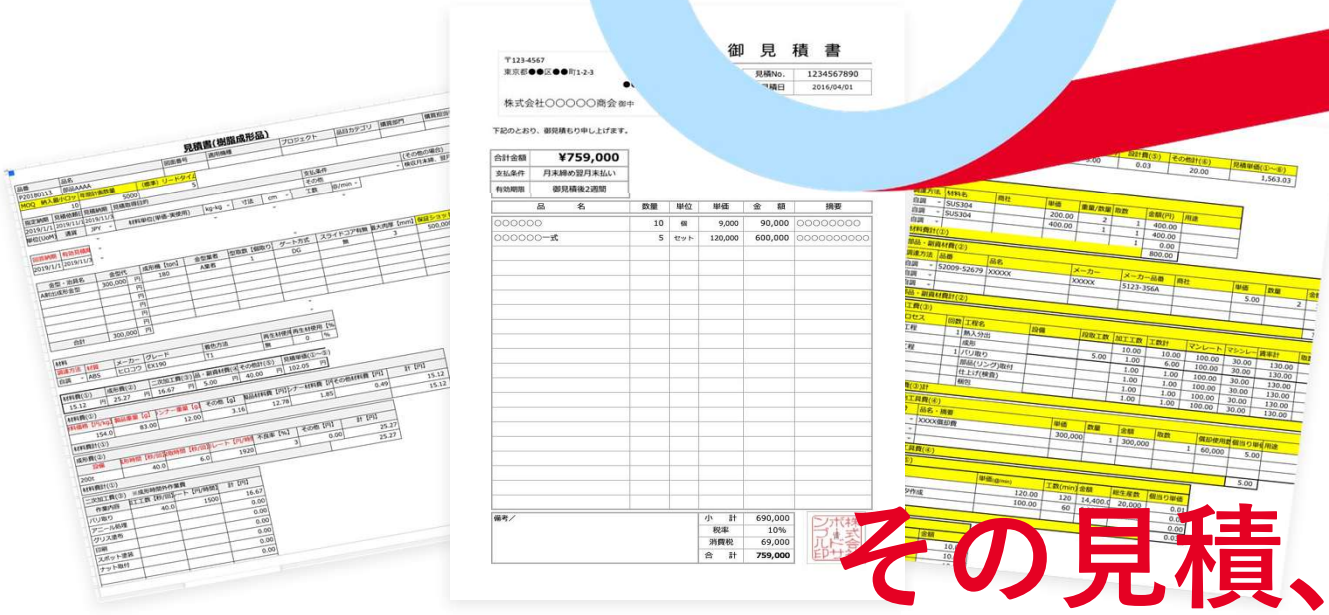
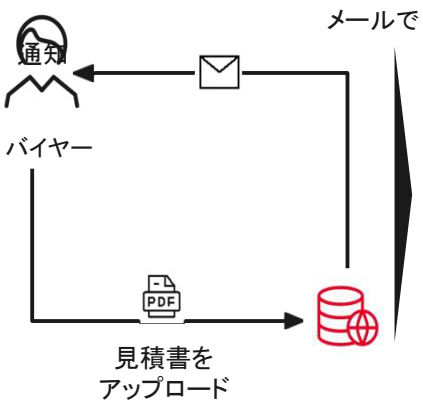
UPCYCLE



その見積、データ化しませんか

01 見積書をアップロード



02 AI × 人でのデータ転記

03 見積データの活用

見積が見つかる

見積明細項目を活用しての検索 /絞り込み

見積比較のスピードアップ

比較にまつわる単純作業を軽減し判断に注力

見積査定の精度アップ

データを活用し、様々な角度から査定を実施

■**EXCEL/PDF**の見積書がデータ化対象
■過去の見積りもデータ化可能

■ **AI**と**A1A**スタッフによるダブルチェック
■ システムによる名寄せでの表記ゆれ解消

■気づいていなかった合理化余地の発掘
■スピーディーかつ精度の高い見積査定

UPCYCLEで変わる 見積もり業務の将来像

見積情報の集約による、属人性の排除と業務の精度の向上

社内に存在する貴重な情報をアクセス可能な資産として活用し、調達業務のレベルを高める

Step 01

誰もが必要なときに
見積情報にアクセスできる

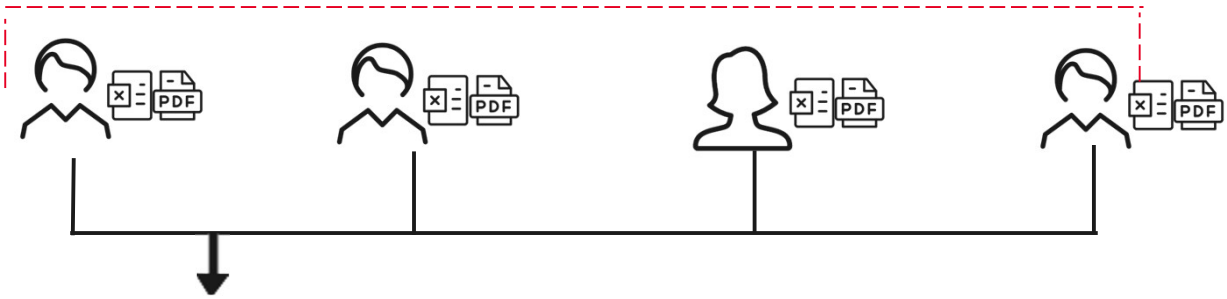
Step 02

経験の長さによらず、誰もが
見積査定に参考になる情報を探せる

Step 03

経験の長さによらず、誰もが
原価低減の参考になる情報を探せる

見積書をアップロード



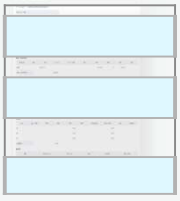
UPCYCLE

見積書ストレージ

「**T203**」 で検索

- 散在した見積書を一箇所に集約
- 過去の見積書もアップロード可能
- テキスト検索にて欲しい見積書を検索

部品コストDB



サプライヤ名：鋭腕工業㈱
品番：**12345-T203**

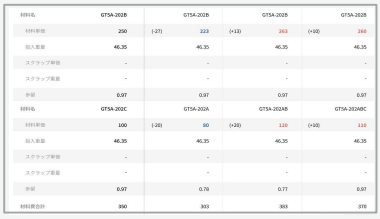
【材料】
材質：SUS304
投入重量：2kg
材料単価：1500円/kg

【加工】
工程：プレス 使
用設備：500t
加工工数：10min

- 対象項目をAI+人力でデータ化
- 工程や材質名などのフィルタで関連するデー タを検索

見積査定・比較機能

「**12345-T203**コスト比較表」



材料名	GT5A-202B		GT5A-202B		GT5A-202B		GT5A-202B
材料単価	250	(-27)	223	(+13)	263	(+10)	260
投入重量	46.35		46.35		46.35		46.35
スクラップ単価	-		-		-		-
スクラップ重量	-		-		-		-
歩留	0.97		0.97		0.97		0.97
材料名	GT5A-202C		GT5A-202A		GT5A-202AB		GT5A-202ABC
材料単価	100	(-26)	80	(+20)	120	(+10)	110
投入重量	46.35		46.35		46.35		46.35
スクラップ単価	-		-		-		-
スクラップ重量	-		-		-		-
歩留	0.97		0.78		0.77		0.97
材料費合計	390		303		383		378

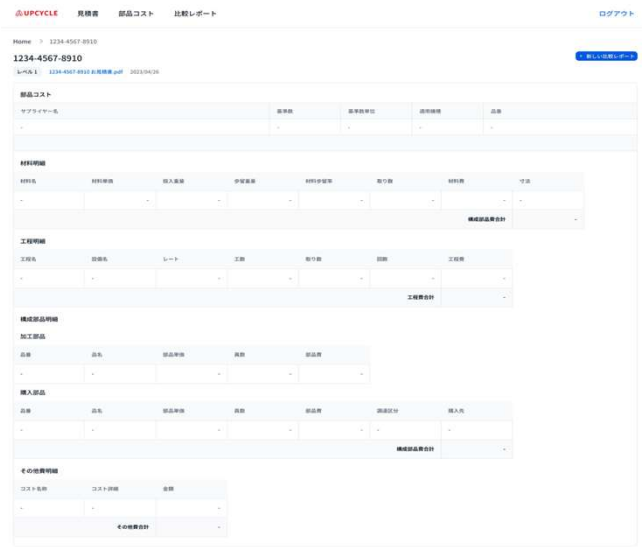
- 対象の部品情報から比較表を自動生成
- 類似品サジェスト機能

UPCYCLEで出来ること

見積書をデータ化

見積原本

構造化された書式にデータ化



■PDF/Excelの見積書をデータ化

■アップロードするだけで見積書が活用できる状態に

見積書管理 - 品番を軸にした見積書の自動整理

見積書のデータ化により、品番を軸にした比較表整理・見積書整理・関連ファイルの整理を実現

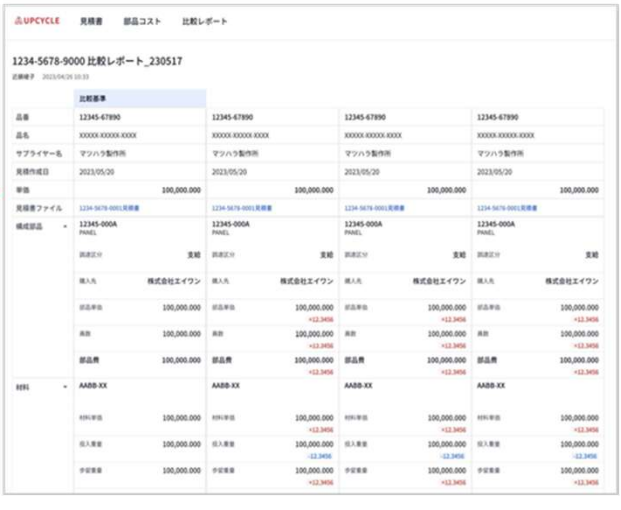
見積比較対象の自動作成

比較対象見積の選択

・比較対象を選択すると比較表が自動生成

・比較表への転記工数を大幅軽減

見積比較表の自動生成



時系列推移による傾向値表示

✐までの見積書の課題

	A社	B社
	SPCC	SPCC
単価	92円/kg	100円/kg
投入重量	100g	100g
材料費	9.2円	10.0円
	プレス	順送
設備	200t	200
工数	1.8秒	1.9秒
レート	2.5円	2.3円
加工費	4.5円	4.37円

過去の価格推移が気になると、過去の見積書を探す必要が…

UPCYCLE上で
気になる項目をクリック

UPCYCLEで解決

過去のデータを探さなくても
ワンクリックで過去の推移がひと目で分かる

高度な検索

カテゴリ	検索フィルタ・データ化項目（一部抜粋）
見積情報	見積作成日・サプライヤー名・基準数・適用機種・採用フラグ・最新フラグ
部品コスト	品番・品名・材料費合計・加工費合計・構成部品費合計・部品費・製品重量
ASSY 子部品情報	員数・子部品レベル・部品単価・購入先・調達区分
材料コスト	材料名・材料単価・投入重量・歩留重量 スクラップ重量・スクラップ単価・再生重量・再生率 取り数・材料費・形状・厚さ・幅ピッチ・直径・長さ
工程コスト	工程名・設備名・工数・マシンレート・マンレート・人数・レート 取り数・回数・工程費・内外区分

よくある課題

査定時に気になった材料費や加工費などの項目に関連する過去の見積書を探すのは記憶頼り。1枚1枚PDFを開く必要があり、欲しい情報に辿り着くのが困難。

本当は実施したい調査を諦めてしまう。

効果

UPCYCLEにデータ化している見積書を全て横断検索。工数をかけずに比較が可能になることで調査を自由に実施ができるように。

交渉の質が高くなり、短い時間で交渉を妥結することが可能に。また、社内説明の品質も高くなり意思決定の質が向上。

自動データ変換・名寄せ機能

✐までの見積書の課題

見積書によって
表記の仕方がバラバラ

フォーマットが異なると
簡単に比較できない

▮ 見積書1

工程	設備	賃率	時間	加工費
プレス	150t	4000円	8秒	8.88円

▮ 見積書2

工程	設備	賃率	時間	加工費
抜き	150トン	1.2円/秒	0.13分	9.36円

▼表記の違い
1. 用語の表現違い
（例: プレスと順送と抜きと曲げなど）
2. 単位の違い
（例: 時間と分と秒）
3. 表記場所の違い

UPCYCLEで解決

▮ 見積書1

材料名	重量	g単価	材料費	
SPCC	100g	0.092円	9.2円	
工程	設備	工数	賃率	加工費
プレス	200t	0.03分	150円	4.5円

▮ 見積書2

工程	設備	工数	レート	加工費
順送	200	1.9秒	2.3円	4.37円
材料名	投入	kg/@	材料費	
SPCC	0.1kg	92円	9.2円	

自動変換

▮ UPCYCLE比較レポート

		A社	B社
材料		SPCC	SPCC
	単価	92円/kg	92円/kg
	投入重量	100g	100g
	材料費	9.2円	9.2円
工程		プレス	順送
	設備	200t	200
	工数	1.8秒	1.9秒
	レート	2.5円	2.3円
	加工費	4.5円	4.37円

フォーマットがバラバラ …
1. プレスと順送で表現が異なる
2. レートと賃率で表現が異なる
3. gとkgで単位が異なる
4. 秒表記と分表記で単位が異なる
5. 材料と工程の記載場所が逆

製造業の見積明細特化の DBにより
表現や単位や記載場所を自動で補正